

2020年9月25日共同利用計算機利用者説明会 質疑応答

日時：2020年9月25日（金）13時～15時

場所：zoom を利用した web 会議

1. HOKUSAI SalingShip の本運用

- Lustre を使うとカーネルがアップデートできないとのことでしたが、Lustre を使わずにサーバーを作ることが可能なのですか？
 - イメージ名の最後に default とついているイメージを使うと作れます。ただし共有ストレージは使えずローカルな環境だけで使うことになります
- 29日の講習会について、録画やスライドの公開をお願いできますか？
 - 前半についてはすでに公開されているドキュメントについて説明するものです。後半については講演者と検討して公開できるものについては公開します。録画については検討します。
- 遺伝研スパコンのように APL 領域にバイオインフォ系の Singularity コンテナイメージをミラーしてもらうことは可能でしょうか？
 - 基本的には難しいです。需要が大ききようであれば、可能な範囲でなにかできないか検討します。
- 10月にオンデマンドの購入リソース量が0になった場合、既存トライアルのVMはどうなりますか？
 - オンデマンドが購入リソース量が0になっても使えますが、マイナスになるので事後に購入していただくことになります。
- ヒト倫理データを置いてもよろしいでしょうか？（ヒト倫理計画書にデータの保存場所として、記載してもよいのか？）
 - こちらが提供するデータ科学基盤の技術情報を計画書に記載してもらい、それを元に倫理委員会から承認が得られるかどうかです。
- 共有ストレージ領域 (/home) はプロジェクトで作成した複数のVMの間でも共有されているのでしょうか？共有されているとすると、どういう見えかたになるので

しょうか？NIS サーバを立てれば、複数のユーザで共有のホーム領域として使えるのでしょうか？

➤ イメージ名の最後に Lustre とついているイメージを使うと”/home”が共有ストレージとして共有されます。複数の VM で共有するためには、UID をそろえる必要があります。

- 100TB より大きい利用申請が出来ませんでした。そういう制限があるのでしょうか？

➤ 大規模な利用についてはまずはメールで相談してください。

2. HOKUSAI 利用負担金

- コールドストレージとは、ユーザがオンラインアクセスできないものということですね？

➤ そういった方向性ですが、具体的には今後検討することになります。

- 科研費の間接経費でも良いですか。

➤ おそらく問題ないが、担当部署に確認してください。

- 「割り当てられたリソースはポイントに返却しない」というのはどういう意味ですか？VM 作成時に実行時間を指定するということでしょうか？

➤ ポイントを計算リソースやストレージに割り当てた後は返却しないという意味である。

- SS 利用金値上げの可能性は？

➤ 経営層や上部委員会の方針次第なのでここではなんとも言えないが、現時点では値上げは予定されていない。もし価格を上げるのであれば、相当の理由が必要だと考えています。

- BW の来年度以降の負担金がどのくらいになるのか、ざっくりした感触でも教えてほしい。

➤ BW の利用負担金については BW が存続する間は現状の価格のままの予定です。

- BW の後継機の見通しについて教えてほしい。

➤ 今年度の秋から冬にかけて CIO の美濃理事が議長である情報化統合戦略会議で各センターのセンター長等を招いて方針を決める予定です。

- オンデマンド型ではインスタンスが起動時に課金されるのでしょうか？停止しているときは課金されないですか？また、インスタンスが停止している時、共有ストレージへの課金はどうなりますか？
 - 基本的にはインスタンスが起動している間は料金が発生します。ただし、“停止状態”はいくつかの状態があり紛らわしいので、どの状態のときに課金されるかは利用手引書で確認していただきたい。
 - 共有ストレージについては VM の起動とは関係なく容量が確保されている間は課金されます。
- ”BW については計算リソースとストレージをポイントを入れずに直接購入”とはどういう意味なのでしょうか？
 - BW にはポイントは存在せず、直接（web フォームから）購入手続きを行うという意味である。
- プール型を3ヶ月のみ使用する、とかはありますか？
 - なしです。基本的には年度末までの使用になります。ただし、外部資金の期間の終了や理研を離れる等の特殊事情の場合は相談してください。
- 今年度 BW で有償利用可能な上限は今年度の既存課題の上限によって制限されてしまうのでしょうか？
 - 基本的にはそうなる。ただし、既存課題の上限以上を有償利用されたい場合はご相談ください。運用状況にもよりますが検討します。
- SS の年度更新時にデータはある期間保存されますか？
 - 年度末に継続するかどうかの確認をとり、継続する場合は保存されます。利用を終了されるときはデータの保存は保証されません。
- BW の優先実行では、1 コアを 720 時間で 90 円ですか？
 - その通りです。
- プロジェクトの予算番号を途中で変更出来ますか？
 - 頻繁な変更でなければ情報システム部としては問題ありません。ただし外部資金の場合は外部資金室に確認してください。
- 外部共同研究者の予算から支払いを受け付けられるのでしょうか？
 - できません。利用できるのは理研の予算だけです。
- PI が同じならプロジェクト間でポイントを共有できますか？オンデマンド型とプール型では別々にポイントを入れる必要がありますか？

- プロジェクト間でポイントを共有することはできません。オンデマンド型とプール型でも共有はできません。別々にポイントを購入する必要があります。
- 予算番号別にプロジェクトを作るのも問題ないでしょうか？
 - 問題ない。むしろ、プロジェクトに複数の予算番号を使うときは、外部資金室に問題ないか確認してほしい。
- いつから BW の優先実行をはじめられますか？
 - 10月19日以降に始められる予定です
- BW でのフェアシェア値による優先度制御と有料での優先実行の兼ね合いは？
 - 優先実行のほうがフェアシェアよりも優先されます。
- 優先実行によってフェアシェア値が下がることはありますか？
 - フェアシェア値は下がり優先実行同士の中での優先度に影響する。ただし、通常の課題に対しては常にジョブ実行が優先される。
- BW で小さい優先ジョブが入ることによって非優先ジョブの大きいジョブがいつまでも流れないことはありますか？
 - 可能性としてはあり得る。ただし、これまでの運用でもフェアシェア値が高い小さいジョブが大規模ジョブよりも先に入る可能性があったのと同じである。
- 29日の講習会の詳細情報はありますか？（言語、時間、内容の資料など）
 - <http://i.riken.jp/news1/2020-09-25/> を参照してください。
- 440 ノードが全部プール型になってしまってオンデマンド型が割り込めなくなる事態は予想されますでしょうか？
 - 本システムはプール型とオンデマンド型にそれぞれ 220 ノードずつに分かれていますので、そのような事態はおきません。